

教育の質的転換を図る多様な学修スペースの整備に関する事例

第1章

1. 目的

平成26年3月から開始された、「今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議」においては、次期国立大学法人等施設整備5か年計画（平成28～32年度）（以下「次期5か年計画」という）策定に向けた検討がなされ、平成27年8月に「中間報告」が取りまとめられた。

本報告では、学生の学修環境の充実が重要課題となっており、国立大学等施設が長期的に目指す姿として、「社会において求められる人材が高度化・多様化する中、学生が主体的に学び考えるアクティブ・ラーニングの推進のため、講義棟、図書館等の機能や自学自習の場を充実することが重要である。」と示されている。

また、次期5か年計画期間の目標の1つとして、「大学教育の質的転換に資するよう、学修環境の整備に際しては、ラーニング・コモンズやアクティブ・ラーニング・スペースを引き続き推進していく」ことが掲げられている。

これらを踏まえ、教育の質的転換を図ることを目的として整備された多様な学修スペースについて、優良な事例を収集し、事例集を作成した。

2. 調査方法

- (1) 国内外（国公立）の大学で整備されている多様な学修スペースの整備状況について事例収集
- (2) 国外（英国）の大学施設に係る施策の動向に関する調査
- (3) 調査した整備事例の分析（整備による教育研究上の効果や留意点など）

3. 調査期間

平成27年11月13日～平成28年3月14日

国内現地調査：平成28年1月7日～平成28年2月3日

英国現地調査：平成28年1月18日～平成28年1月22日

(1) 国内調査 11 大学

No	地域	大学	学修スペース	設置	設置年度
1	北海道	小樽商科大学	3号館・5号館 アクティブラーニング (AL) 教室	国立	2013年改修
2	関東	埼玉大学	図書館 (1号館、2号館、図書館ラーニングコモンズ)	国立	2015年増築・改修
3	関東	千葉大学	アカデミック・リンク	国立	2011年増築・改修
4	関東	東京工業大学	東工大レクチャーシアター	国立	2015年改修
5	九州	九州工業大学	インタラクティブ学習棟 MILAiS	国立	2011年新築
6	東北	国際教養大学	能動的学修支援センター	公立	2008年新築 2013年改修
7	関東	立教大学	メーザー・ラーニング・コモンズ	私立	2014年改修
8	関東	明治学院大学	横浜校舎図書館	私立	2015年改修
9	中部	中部大学	不言実行館 ACTIVE PLAZA 「コモンズセンター」	私立	2015年新築
10	近畿	同志社大学	良心館 「ラーニング・コモンズ」	私立	2013年新築
11	近畿	立命館大学	大阪いばらきキャンパス (OIC)	私立	2015年新築

(2) 国外 (英国) 調査 5 大学

No	地域	大学	見学施設
1	ロンドン	University College London	クルシフォーム・ハブ メインライブラリー
2	ロンドン	King's College London	アナトミーミュージアム サマセットハウス・イーストウィング・ラーニングセンター
3	ウエスト・ミッドランド州	University of Warwick	ラーニング・グリッド ウフルソン・リサーチ・エクスチェンジ ティーチング・グリッド
4	グレイター・マンチェスター州	University of Manchester	アラン・ギルバート・ラーニングコモンズ メインライブラリー
5	サウス・ヨークシャー州	University of Sheffield	ラーニングコモンズ ザ・ダイヤモンド スチューデント・ユニオン